

「ロボット大賞」



優れたロボットを
表彰します

「ロボット大賞」は、我が国のロボット技術の革新と用途拡大及び需要の喚起を促すため、活躍したロボットの中から市場創出への貢献度や期待度が高いロボット、ロボットに関連するビジネス・社会実装、要素技術、研究開発及び人材育成を表彰する制度です。

第7回 ロボット大賞

経済産業大臣賞	総務大臣賞	文部科学大臣賞
 <p>世界初 完全ティーチェス 超短期間でピッキング開始</p> <p>完全ティーチェスばら積みピッキング MUJINコンローラ「Pick Worker」(ピックワーカー) 株式会社MUJIN(ムジン)</p>	 <p>Pepper ソフトバンクロボティクス株式会社</p>	 <p>モジュール分散協働型収穫支援ロボットシステム (自走式イチゴ収穫ロボット) 国立大学法人宇都宮大学(尾崎功一研究室)/アイ・イート株式会社</p>
厚生労働大臣賞	農林水産大臣賞	国土交通大臣賞
 <p>HAL医療用下肢タイプ CYBERDYNE株式会社</p>	 <p>ロボットトラクタの研究開発 ヤンマー株式会社</p>	 <p>SPIDER(スパイダー)を用いた高精度地形解析 による災害調査技術 ルーチェサーチ株式会社</p>

 <p>最優秀中小・ベンチャー企業賞 (中小企業庁長官賞) リトルキーパス/ ロボットアシストウォーカーRT.1 株式会社幸和製作所 RT.ワークス株式会社</p>	 <p>日本機械工業連合会会長賞 人-ロボット協調安全用 スリーポジション イネーブル装置 IDEC株式会社</p>	 <p>日本機械工業連合会会長賞 協働ロボット FANUC Robot CR-35iA ファナック株式会社</p>
 <p>審査員特別賞 介護老人福祉施設の 変革(生産性革命)実現の ためのロボット利用の推進 社会福祉法人シルヴァーウィング</p>	 <p>審査員特別賞 レスキューロボットコンテスト レスキューロボットコンテスト 実行委員会</p>	 <p>優秀賞 まほろ(バイオ産業用汎用 ヒト型ロボット: ラボロイド) ロボティック・バイオロジー・ インスティテュート株式会社 国立研究開発法人産業技術総合研究所</p>
 <p>優秀賞 セコムドローン セコム株式会社</p>	 <p>優秀賞 土壌センサー搭載型 可変施肥田植機 井関農機株式会社 国立大学法人鳥取大学 (森本英嗣研究室)</p>	 <p>優秀賞 農業用アシストスーツ 国立大学法人和歌山大学 パワーアシストインターナショナル 株式会社</p>

すべての受賞ロボットはウェブサイトにてご覧いただけます!

資料請求&各種お知らせメール登録
お申し込み受付中!

「ロボット大賞」

※2017年度の募集は行いません。2018年4月中旬より募集開始予定です。

「ロボット大賞」公式ウェブサイト <http://www.robotaward.jp/> 「ロボット大賞」運営事務局 [TEL.03-5644-7298](tel:03-5644-7298) E-mail info@robotaward.jp

共催 | 経済産業省(幹事)、一般社団法人 日本機械工業連合会(幹事)、
総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省

詳細は「ロボット大賞」ウェブサイトにてご覧ください。



このリーフレットは、競輪の補助により作成しました。

第1回～第7回ロボット大賞では78件の優れたロボット、部品・ソフトウェアが表彰され、社会の幅広い分野で活躍しています。

「ロボット大賞」(共催:経済産業省(幹事)、一般社団法人日本機械工業連合会(幹事)、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省)は、ロボット産業の一層の発展と、ロボットが私達の暮らしに活用されることを期待して、社会で活躍したロボットやロボットを支える技術を表彰する制度として、2006年に創設されました。隔年で開催される「ロボット大賞」は、2018年に「第8回 ロボット大賞」として開催を予定しています。ロボットメーカー、ユーザー、団体、教育機関、研究者など、それぞれの立場から「ロボット大賞」に参加していただけることを心よりお待ちしております。

前回募集要項 (2016年度)

※前回「第7回ロボット大賞」では、総務大臣賞他の大賞の新設と部門・分野の新設・拡充がされました!

表彰位

第7回 ロボット大賞

(経済産業大臣賞/新設 総務大臣賞/新設 文部科学大臣賞/
新設 厚生労働大臣賞/新設 農林水産大臣賞/新設 国土交通大臣賞)

全応募のうちそれぞれの大臣が行う政策上の観点から、最も優秀であると認められるロボット等に対して各大賞を交付します。

最優秀中小・ベンチャー企業賞

(中小企業庁長官賞)

中小企業及びベンチャーからの応募のうち特に優秀であると認められるロボット等に対して中小企業庁長官賞を交付します。

日本機械工業連合会会長賞

ロボット産業の振興において特に優れたロボット等に対して日本機械工業連合会会長賞を交付します。

優秀賞

各部門及び各分野において特に優秀であると認められるロボット等に対して優秀賞を交付します。

部門

ビジネス・社会実装部門

ロボットに関連するビジネス、各分野におけるロボットの利活用又はシステムインテグレーション

ロボット・システム部門

実用に供しているロボット・システム

要素技術部門

ロボットの一部を構成する部品、材料又はソフトウェア、その他のロボットの要素技術

研究開発部門

ロボットに関連する特に将来性のある研究開発の成果

人材育成部門

ロボット分野における人材を育成するための取組又は教材等

分野

農林水産業・食品産業分野
インフラ・災害対応・建設分野
介護・医療分野
サービス分野
ものづくり分野

応募のポイント

ポイント1:既に市場実績のあるロボットのみでなく、研究開発段階のものであっても近い将来社会で活躍できる期待のあるロボットは募集の対象となります。
ポイント2:ロボットメーカーのみでなく、ロボットユーザー、ロボットシステムインテグレーターもビジネス・社会実装部門などで応募が可能です。

★今までの受賞企業から、受賞したことにより、契約数の増、広告効果(知名度・ブランド力向上)、研究の発展・加速などに効果があったとの評価が寄せられています★

●2017年の募集は行いません。「第8回ロボット大賞」は2018年4月中旬より募集開始予定です。2018年度の実施概要が決定しましたら「ロボット大賞」ウェブサイト(<http://www.robotaward.jp/>)、『各種お知らせメール』にてお知らせします。「ロボット大賞」に関する情報をいち早くお知らせするメールの配信や、各種関連資料の送付をご希望の方は、以下FAX用紙、もしくは「ロボット大賞」ウェブサイトよりお申込みください。

「ロボット大賞」運営事務局行

FAX:03-5641-8321

「ロボット大賞」資料請求&各種お知らせメール登録お申込書

●ご希望の項目をお選びください。 資料郵送希望 各種お知らせメール配信希望 ※両方の選択も可能です。

会社名/団体名			
ご住所			
ご所属部署		役職	
氏名			
電話番号			
E-mail			

<個人情報の取扱について>登録いただいた個人情報は、「ロボット大賞」運営事務局が適切に管理し、ご登録者様への確認、当事業に関するご案内をお送りするために利用いたします。ご登録内容の変更または配信停止をご希望の際は、下記までご連絡ください。